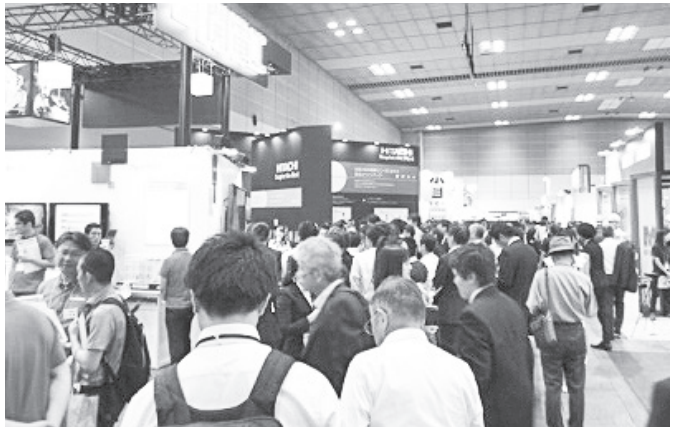
設備の最新トレンドから知る
ルギー・デジタル化の大波

CA FAIR 2018
第66回電設工業展）

長＝後藤
が主催す
R 201
）までの
大阪（大阪
開催では
社・団体
は約9万



◀会場の様子

な社会環
・電設技
インを支
保守管理を
人口減少
ノベーシ
対応が求め
その見所ブ

Wave Energyは、高圧通電表示器「ENERGY CHECKER」を6600ボルト印加でのデモを行い、来場者の注目を集めた。高圧からの静電誘導による電気エネルギーを利用し、LEDを無電源で点滅させる構造。また、DC1500ボルト対応接続箱「SOLAR BOX」（夏発売予定）、分散型パワコン用一体型キュービクル「SOLAR SPEC MINIT」（参考出品）など、太陽光発電関連設備も紹介。7月には新大阪に営業拠点を開設する予定。

◆◇◆◇◆◇

NTTレンタル・エンジニアリングは、電気工事業登録に必要な継電器試験器等、太陽光発電設備に関する各種測定器といった電力系機器を中心に、鉄筋探査機等の構造物関連機器も含め、多数の商品を展示した。

また、『REC VALUE――現場を知るプロの、先読みレンタル。』を信条とするレンタルサービスの利便性を紹介した。

来場者からは、非破壊検査機器について問い合わせや相談が多くあったと言い、今後はバリエーションの拡充を検討する。

◆◇◆◇◆◇

フリアーシステムズのブースでは、最新モデルを電気設備サンプルで実際に試せるデモを行った。新製品ハンドヘルド型サーモグラフィカメラ「FLIR E53」は、画像鮮明度、測定精度、堅牢性が特徴。ドローンサーマル調査キット「FLIR Aerial」の実機も展示し、注目を集めた。電気設備の保守・保全、状況視について
ISO1
36規格
レーニン
受けた担
が使い方
明した。

◆◇

戸上電
作所は、
Vドクタ
リーズ」
しいスト
グトレーサ（SPS
B形）を参考展示し
同シリーズは、スト
グトレーサで異常ス
ングを特定し、セル
ンチェッカで故障箇
特定できる。新製品
格電圧1000ボルト、
電流15アンペア対応
で、直列抵抗
を表示する機
能がつく。来
年春の発売予
定。今回の展
示会では、地
絡波形収集装
置（WCU-
A形）を製品
コンクールに
出品している。

◆◇◆

ビジネストークの花が咲く
Wave Energyブース

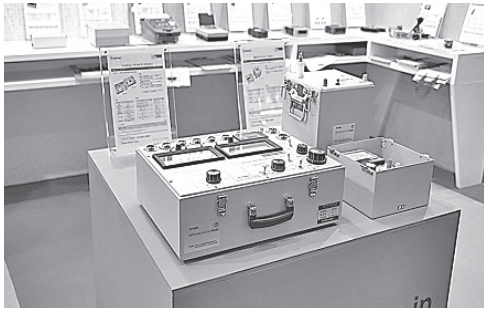
U-DM3」が自動収集する。検針業務だけでなく、同社クラウド「OSCAM サーバー」と連携すれば、電気、ガス、水道のエネルギーデータの見える化で、運用改善・管理にも使用できる。新築のみならず既存ビルなどへの導入も容易に行える。

◆◇◆◇◆◇

た。テナントの子メータのデータをPLC／無線／有線で検針・データ収集装置「OSCAM MDM」が自動収集する。検針業務だけでなく、同社クラウド「OSCAM サーバー」と連携すれば、電気、ガス、水道のエネルギーデータの見える化で、運用改善・管理にも使用できる。新築のみならず既存ビルなどへの導入も容易に行える。

◆◇◆◇◆◇

継電器試験器などを展示したNTTREC



フリアーシステムズは太陽光発電O&M用監視装置を多く展示

マルチ計測器
太陽光発電設備
絶縁監視装置「
VI-100」
心に、クランプ
タ、各種測定器
Tセンサなど幅
展示した。「M
I-100」は
許取得済みの太
パネル発電電圧
用した測定技術
り、不感帯なく